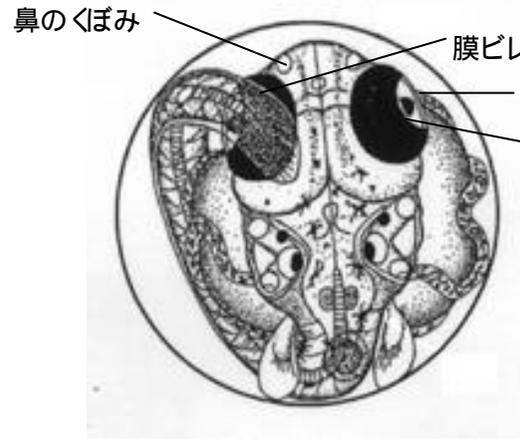
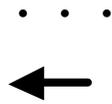




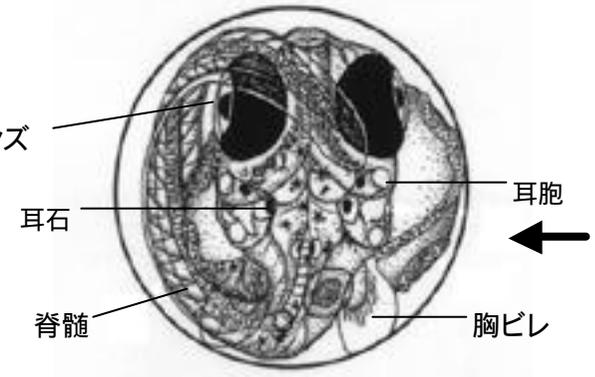
33期 脊索液胞化完了機。

尾端が眼に届くにはまだ距離がある。
眼球は真っ黒ではなく背面からレンズ
が確認できる。



35期 内臓血管形成期。

尾端は眼球の後ろにまで伸びる。
血流が様々な器官にめぐる。口腔が
体外に開く。



36期 心臓発達期。

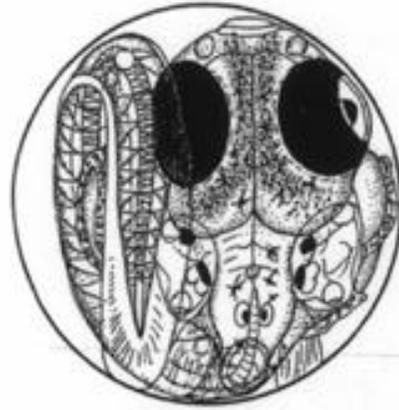
尾端は耳胞近くに達する。
心臓が複雑に発達する。





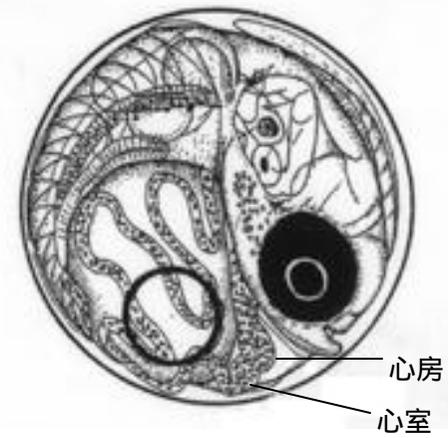
38期 脾臓発達期。

尾端は耳胞の後ろにまでのびる。眼が口の動きを伴って左右同時に活発に動く。

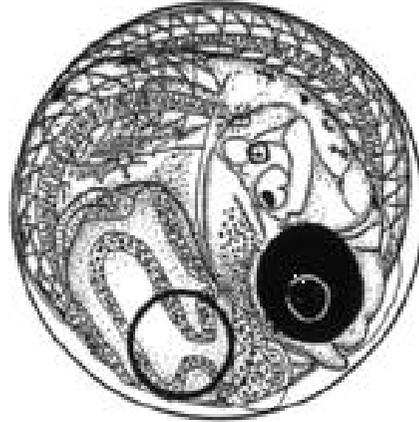


39期 孵化期。

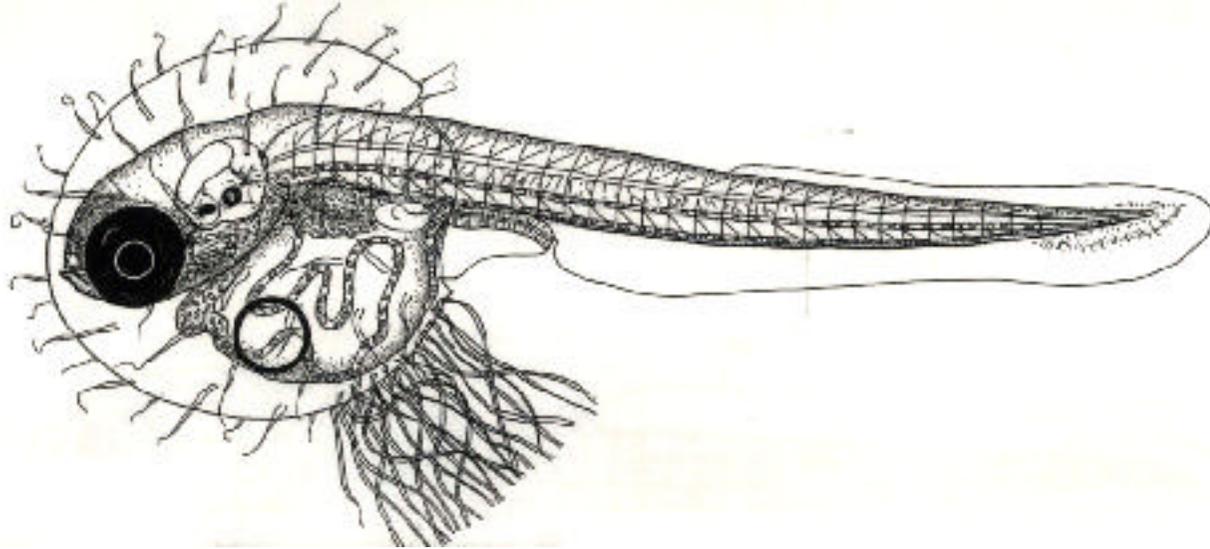
口の近くにある孵化酵素で卵膜を溶かし体を動かして最外層を破って尾部から脱出する。



心房
心室



孵化直後の稚魚。全長は3.8~4.2mm。ふ化すると、うきぶくろの内壁が著しく拡張する。



背面図

